



美しい四国づくり委員会 事務局

国土交通省四国地方整備局 企画部企画課
〒760-8554 高松市福岡町4丁目26番32号
TEL.087-851-8061 (代表)

www.skr.mlit.go.jp/



このリーフレットは、古紙配合率100%再生紙と、環境に優しい大豆インキを使用しています。

美しい四国づくりにシンボジウム リーフレット 2006.7.1

美しい四国づくりへむけて

美しさを再発見。広げよう地域の魅力。

美しい四国づくり委員会



「四国の美」の基本理念

人々を包み込む心の原風景

風景と調和した新たな美の創造

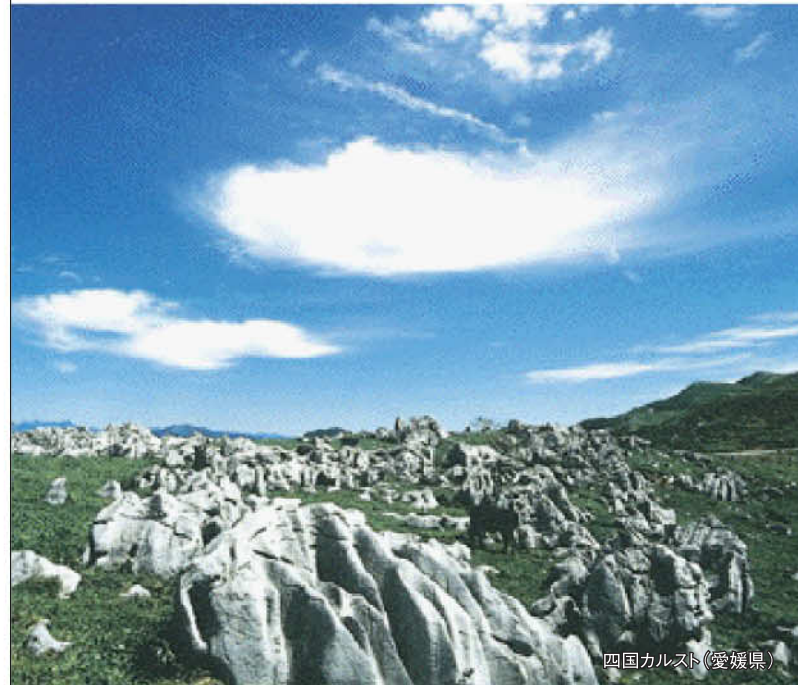
四国人の心の美しさ

「四国はひとつ」つなぎあう魅力

金刀比羅宮から讃岐平野を望む（香川県）

人々を包み込む心の原風景

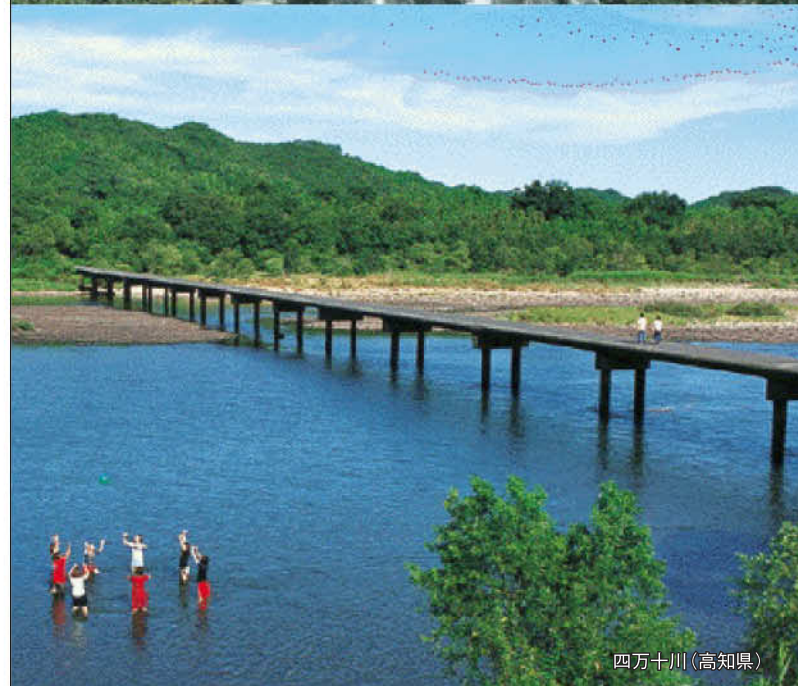
変化に富んだ美しい手付かずの自然。個性的な発展を遂げた街。
農村や漁村などの人々の営みが織りなす風景。
四国には、ふるさと感じさせる風景と
そこに生きる人々の調和のとれた暮らしがよく残されています。



四国カルスト(愛媛県)



瀬戸内海(香川県)



四万十川(高知県)



うだつの町並(徳島県)



瀬戸大橋(香川県)

風景と調和した新たな美の創造

昔から厳しい自然や地理的不便さを克服してきた四国の暮らし。
それを支えるために人知が造り上げた構造物は、
自然と融合しまた、ときに自然とのコントラストを見せて、
個性的な風景となっています。



お接待体験（愛媛県）



阿波踊り（徳島県）



日曜市（高知県）



三味線餅搗き（香川県）

「四国はひとつ」つなぎあう魅力

四国は一周約1,400km海に囲まれた独立した地域。
ここに、原風景や人々の営みにより創造された風景、
そして人々のふれあいなど、さまざまな美しさを醸成しています。
遍路道のように「四国がひとつ」につながったとき、
トータルな美の世界、それこそが四国の魅力です。



根香寺（香川県）

四国人の心の美しさ

四国には、自分たちの地域を自分たちの手でふるさとを守り育む「普請の精神」と
お遍路さんをはじめ訪れる人々に温かくもてなす「お接待の心」が根付いています。
こうした心の美しさも四国の大切な宝です。

今「美しい四国づくり」を考える時。



野良時計(高知県)

21世紀の新たな「心」の時代に、
今一度、四国の美しさを見直す必要があります。

未来のために魅力ある地域づくりを
考えることが大切です。



全国より早いペースで進む人口減少・高齢化
交流促進による
地域活性化の必要性



観光交流の伸び悩みと
地域活力の低下
荒廃した観光施設

四国の美しさが失われつつあります。



中山間地の過疎化・高齢化のための
担い手不足による
雑草で覆われた棚田



過度の経済活動を優先した
景観を阻害する屋外広告物等

各地で「美しい四国づくり」が、はじまっています。

ふるさとの美しい原風景の保全と継承

失われつつある四国の美しい自然、農村・漁村、歴史的町並みの保全、修復、再生し、後世まで伝えていきます。



歴史的町並みの保全
(徳島県・美馬市)

◀[歴史的町並みの保全]

地域住民が、町並みの素晴らしさやその価値を認識し、住民と行政が一体となった町並み保存運動を実施しています。また、強いリーダーシップのもと、映画のロケ招致・グリーンツーリズム推進などの観光まちづくりを推進しています。



瀬戸内海花いっぱい運動
(香川県・詫間町 志々島)



森林保全・再生／植林活動
(高知県・梼原町)



棚田の保全／棚田オーナー制度
(徳島県・上勝町)

四国に根づく心の美しさを活かした取組

現代において風化しつつある四国伝統の普請、お接待の精神を再興し、地域で力を合わせて、美しい四国づくり運動を推進しています。



地域主導による美しい河川空間形成／新町川を守る会
(徳島県・徳島市)

◀[地域主導による美しい河川空間形成]

自分たちで自分たちの地域を美しくしたいというモチベーションにより、住民主導でいきいきとした地域づくりを行っています。新町川を地域の大切な観光資源として捉え、自ら観光イベントなどをしています。



ボランティア・サポート・プログラム／ふれあい四国路(愛媛県・愛南町)



住民主導による美しい町並み創造／たくみの会(高知県・梼原町)



美しい四国づくりモデル事業／重信川の自然再生事業(愛媛県・松山市)

四国の美のトータル・コーディネート

四国に根ざした心の美しさを活かした取組

調和が生み出す新しい魅力の創造

ふるさとの美しい原風景の保全と継承

調和が生み出す新しい魅力の創造

景観を阻害する人工物の排除や、景観と調和した施設などの整備により、新しい魅力を吹き込んだ空間づくりを進めています。



電線類の地中化事業(徳島県・徳島市)

◀[電線類の地中化事業]

景観を阻害する電線・電柱を地中化等により取り除く取り組みを進めています。そのため、電線管理者等関係者との合意形成を積極的に進めることとしています。



自然景観に調和した公共空間の整備
／四国スタンダード(香川県・まんのう町)



現代アートの融合による新しい美の創造
(香川県・直島町)



空き店舗を活用した放置自転車対策
(香川県・高松市)

四国の美のトータル・コーディネート

四国各地での取り組みをつなぎ合い、相互に高め合い、総合的にコーディネートすることによって、トータルとしての四国の魅力を発揮しています。



広域観光ネットワークの景観演出／四万十川広域観光推進協議会(高知県・西南地域)

◀[広域観光ネットワークの景観演出]

これまで、個々で活動を行ってきたボランティア団体を結束し、知名度の高い「四万十川」を表看板に、長期滞在型のリゾート地の実現という共通目標のもと、官民による広域的な連携体制により推進しています。



四国のみち(四国のみちハイキング)



歴史文化道
(松山歴史文化道)



四国ふるさと普請の取り組み／6つの分科会にて意見交換後、全体会にて総括



みんなで一緒に「**美しさ**」から
はじめる地域づくりのために

直島(香川県)



意識醸成・モチベーションづくり

景観づくりの意義に気づき、強いモチベーションを持つためのきっかけをつくること。
意識醸成のための啓発活動を行うこと。

リーダーシップ・人材育成

強いリーダーシップの存在が重要。
また、地域の担い手となるべき人材の育成を図ることが重要。

いきいきとした地域づくりの取組

リーダーシップの下に、やりがいのある元気な地域づくりの取組が進められること。

効果発現による好循環づくり

観光交流の拡大が更なる取組の増進につながる好循環を形成すること。

連携体制の整備

地域あるいは四国一体での取組におけるトータル・コーディネートが可能とする
官民や地域の連携体制を整備すること。

情報発信と交流の輪の拡大

国内のみならず世界に情報発信し、広く交流の輪を広げ、
四国内外の支援をとりつけること。

美しい四国づくり委員会

大好きな四国。「美しい四国づくり」を支援します。



梅原利之
(四国旅客鉄道(株)取締役会長／四国観光立県推進協議会会長)

京都府生まれ／京都大学工学部卒業／1961年日本国有鉄道入社後、西日本旅客鉄道株式会社取締役、常務取締役の後、四国旅客鉄道株式会社代表取締役専務、代表取締役社長、代表取締役会長を経て、2006年6月より現職。／現在、四国経済連合会副会長・観光委員長、日本観光協会四国支部長、四国観光立県推進協議会会長などの要職にある。



大西 淳
(四国経済連合会会長)

香川県生まれ／香川大学経済学部卒／1959年 四国電力(株)入社／1989年 同 資材部長／1991年 同 支配人 資材部長／1993年 同 取締役 立地環境部長／1995年 同 常務取締役／1998年 同 取締役副社長／1999年 同 取締役社長／2005年 同 取締役会長、四国経済連合会会長／2003年 藍綬褒章受賞



石森秀三
(国立民族学博物館文化資源研究センター教授)

兵庫県生まれ／甲南大学経済学部卒業。オーランド大学大学院に留学後、京都大学人文科学研究所研究員、国立民族学博物館教授などを経て、2006年4月から北海道大学観光学高等研究センター長。観光立国懇談会委員、国土審議会専門委員、文化審議会専門委員などを歴任。編著書に『観光の20世紀』『博物館概論』『南太平洋の文化遺産』など。



木村尚三郎
(静岡文化芸術大学学長／東京大学名誉教授)

東京都生まれ／東京大学文学部西洋史学科卒業／東京大学教養学部助教授、東京大学教養学部教授／1990年定年退官、東京大学名誉教授(現職)／1997年から1999年にわたり、食料・農業・農村基本問題調査会会長／2000年静岡文化芸術大学学長(現職)／専攻は、ヨーロッパ史、現代文明論。／著書として、『歴史の風景(山川出版社)』、『美しい「農」の時代(ダイヤモンド社)』など多数。



立木さとみ
(立木写真館常務、四国みずべの八十八か所委員)

徳島県生まれ／上智大学卒業後、『広告批評』編集部を経て、現在生家で写真館の企画・営業を担当／1998年(社)日本JC全国大会徳島大会実行委員長／1999年(社)徳島青年会議所理事長／2004年スペシャルオリンピックス「500万人トーラン」の徳島開催において、設営部会長を務める。／2006年秋刊行に向け、上勝町「いろどり」の本を編集集中。



岡田円治
(NHK松山放送局長)

1973年 日本放送協会入局(名古屋放送局報道部 ディレクター)／1978年 報道局 報道番組班 ディレクター／1988年 報道局 ニュースセンター チーフ・プロデューサー／1989年 放送総局付 NHKエンタープライズ／1994年 報道局 制作センター チーフ・プロデューサー／1996年 報道局 制作センター クローズアップ現代(編責)／1998年 編成局 スペシャル番組 事務局長 エグゼクティブ・プロデューサー／2000年 編成局 編成 統括担当部長／2003年 編成局 編成主幹(編成局部長兼務)／2004年 松山放送局 局長



西村幸夫
(東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授)

福岡県生まれ／東京大学工学部都市工学科卒業、同大学院修了、明治大学助手、東京大学助教授を経て、1996年東京大学大学院教授(現職)この間アジア工科大学助教授(バンコク)、MIT客員研究員、コロンビア大学客員研究員などを歴任。専攻は、都市デザイン論、都市保全計画、工学博士。



井原理代
(香川大学大学院地域マネジメント研究科長)

香川県生まれ／1970年 神戸大学大学院 経営学研究科修士課程 修了／香川大学経済学部助手／1971年 同講師／1973年 同助教授／1985年 同教授／2002年 同経済学部長／2004年 大学院地域マネジメント研究科教授、同研究科長 現在に至る。主な公職:日本簿記学会理事、公益法人研究学会理事、香川県大規模小売店舗立地審査会会長、かがわ県産品振興協議会会長、高松市中小企業振興審議会会長、香川県男女共同参画審議会会長

木内大助
(四国運輸局長)

東京大学工学部卒／1976年 運輸省採用／1985年 外務省在ハンブルグ日本総領事館領事／1990年 運輸省会場技術安全局造船課補佐官／1992年 日本小型船舶検査機構企画部国際業務調査役／1993年 同調査課長／1994年 中国運輸局船舶部前任船舶検査官／1994年 造船業基盤整備事業協会研究開発部主任研究員／1997年運輸省海上技術安全局技術課開発企画官／1998年同技術課長／2001年 国土交通省海事局技術課長 同造船課長／2003年神戸運輸監理部長／2005年 四国運輸局長



福武總一郎
(ベネッセコーポレーション代表取締役会長)

岡山県生まれ／1969年早稲田大学理工学部機械工学科卒業／1973年(株)福武書店東京支社勤務／1986年 同 社代表取締役社長／1995年(株)ベネッセコーポレーションに社名変更／2003年 同 社代表取締役会長兼CEO／その他公職:岡山商工会議所副会頭、社団法人中国地域ニュービジネス協議会副会長、社団法人日本経済団体連合会理事ほか多数の公職を歴任



楠瀬路易子
(楠瀬るいに設計事務所主宰(社)高知県建築士会理事・女性部会相談役)

高知県生まれ／京都工芸繊維大工学部建築工芸学科卒業。高知市で設計事務所勤務、取締役を経て2005年独立。主に住宅設計に携わる。国・県・市の建築・都市計画・森林・人権・港湾などの各種審議会・委員会の副会長・委員を務める。／1996年建築士会にて中心市街地やさしいまちづくり策定、2001年より高知INPOにて色彩から考えるみたとまちづくり活動をしている。1級建築士

北橋建治
(四国地方整備局長)

1951年 愛媛県生まれ。／1974年 東京大学工学部土木工学科卒業、建設省入省／1983年 建設省関東地方建設局道路部計画調整課長／1991年 建設省中部地方建設局静岡国道工事事務所長／1994年 建設省大臣官房技術調査室技術企画官／1999年 建設省建設経済局事業総括調整官／2001年 兵庫県理事／2002年 国土交通省 大臣官房技術調査課長／2005年 国土交通省四国地方整備局長